



# 取扱説明書

## 12V専用

### 屋内型



この度は、日動工業のスーパーキャパシタ  
エンジンスターター ビッグバンGTを  
お買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。  
ご使用になる前に、この取扱説明書をよく  
お読みになり、本製品の内容と性能を  
十分にご理解の上で、適切な取扱いと  
保守をおこなってください。また、  
取扱説明書はいつでも取出せる  
よう大切に保管してください。

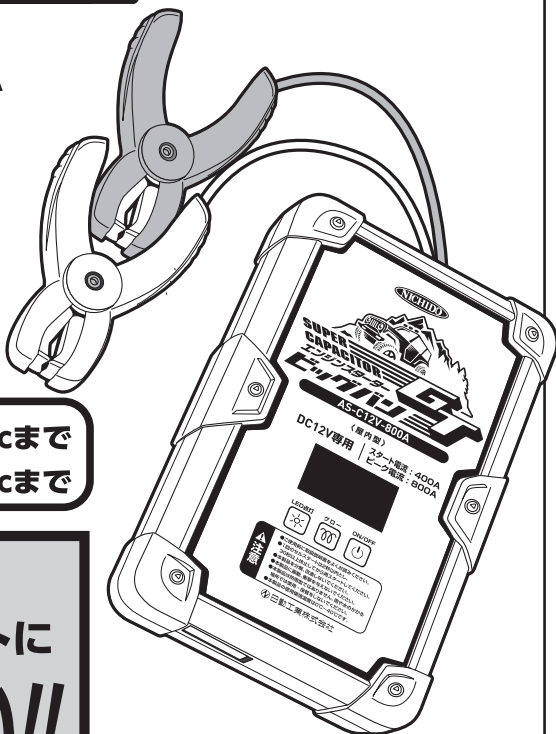
## AS-C12V-800A

[メインスターター]

## 大容量キャパシタ

[サブバッテリー]

### リチウムイオンバッテリー 2500mAh (7.4V)



### 12V車 専用

ガソリン車 **5000cc**まで  
ディーゼル車 **3000cc**まで

## ❗絶対厳守

1回のセルスタートに

# 2秒以上回さない!!

セルスタートは、3回まで

30秒以上休止してから再スタート

長期放置車両は始動困難な場合があります。  
また、故障車両では始動できません。

### ご注意

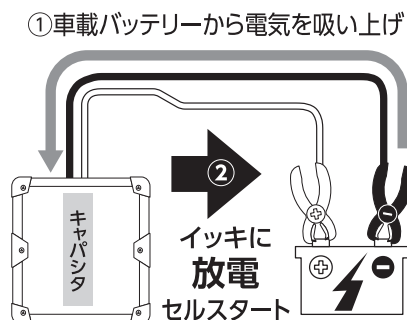
※本製品は、すべてのエンジン始動を保証するものではありません。  
エンジン始動は、作業者の責任で実施してください。

## 目次

動作原理	1
安全のための注意喚起【警告】と【注意】	2
厳守事項	4
ハイブリッド車のエンジンスタートは重要注意!!	4
サイズ・仕様・付属品	5
各種スイッチ機能	6
液晶の表示	6
エンジンスタートの手順	7
液晶画面が自動で表示されない場合	9
強制出力(内蔵のサブバッテリーからキャパシタへ充電後、出力準備完了)	9
正常な救援車両からキャパシタへ充電	10
サブバッテリー(リチウムイオンバッテリー)への充電方法	11
USB出力ポート(DC5V/2A)	12
LEDライトの点灯	12
こんなときは	13
バッテリー使用・保管・廃棄のご注意	14
保証書	巻末

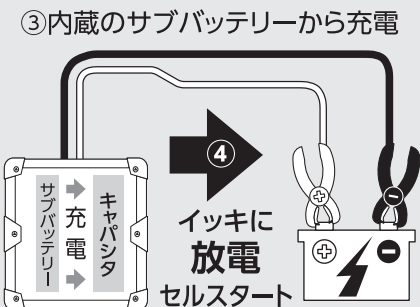
## 動作原理

- ① 車載バッテリーから電気を吸い上げ、本製品キャパシタに充電します。
- ② キャパシタに充電した電気をイッキに放電することでエンジンを始動させます。



### 車載バッテリーが弱すぎる(11V以下)場合

- ③ 本製品内蔵のサブバッテリーからキャパシタに充電します。
- ④ キャパシタに充電した電気をイッキに放電することでエンジンを始動させます。



# 安全のための注意喚起

記載内容の注意事項は、想定される危害や損害を注意喚起シンボルで警告表示しています。  
 本製品を正しくご使用いただき、使用者および周囲の人々への危害、損害を未然に防止するためのものです。  
 誤った取扱いや不適切な設置をすると重大な事故や致命傷になるような事態もあります。  
**「安全のための注意喚起」・「警告」・「注意」を必ずお読みいただき、細心の注意をはらって正しくお使いください。**

## ■注意喚起シンボル

	<b>警告</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こる可能性があり、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
	<b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こる可能性があり、中程度の障害や軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害などの発生が想定される場合。
	<b>強制</b>	<b>必須事項</b> ：しなければならないこと。 ※図の中や近くに指示内容や注意事項が描かれているものもあります。
	<b>禁止</b>	<b>禁止事項</b> ：してはならないこと。 ※図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。

●注意喚起シンボルは一般的な場合を示しています。

## お客さまへ

- ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- 取扱説明書は必ず保管し、使用・清掃時にも安全のために再度ご確認ください。



### 警告

※取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示します。



- 本製品を道路上で使用する場合は、道路交通法など各種法令・条例にしたがって使用してください。
- 作業中は未然に事故を防ぐためにも本製品から離れないでください。



エンジン始動作業は最低2人以上の人員でおこなってください。



- 濡れた手でエンジン始動作業や充電作業はしないでください。感電・故障などの原因になります。



エンジン始動作業時は本製品およびケーブル類などの部品がエンジンルームに落下しないように注意してください。また、ファンベルトなどにケーブルが巻き込まないようにご注意ください。



- 車載バッテリー端子接続などエンジン始動作業時は、感電やヤケド・ケガを防ぐために手袋などを着用し安全に適した服装で作業してください。



●保管・使用時は、お子様やペットなどが容易に触れたりしないよう、手の届かない安全な場所に保管してください。感電などの原因になります。



- 本製品のサブバッテリーへの充電は必ず付属のUSBケーブルを使用してください。

●火気の近くや炎天下に駐車する車内など、高温および多湿になる場所では、充電・使用・保管はしないでください。発火・破裂・火災・故障などの原因になります。

- 本製品の改造や分解は、しないでください。火災・感電・故障などの原因になります。

●落下のおそれや振動・衝撃のある場所、オイルミスト・油煙など腐食性ガスや可燃性ガスの発生する雰囲気、湿度90%をこえる場所、可燃材が隣接する場所、粉塵の多い場所での充電・使用・保管はしないでください。

- 火災・感電・故障などの原因になります。
- 一般の屋内でも、硫黄成分や塩素雰囲気さらされるなど、化学物質が存在する場所では使用できません。

(硫黄成分：一部の食品や薬品、自動車の排気ガスにも含有) (塩素雰囲気：プール施設など)

本製品に悪影響をおよぼし故障・破壊・火災の原因になります。

- トルエン・ヘキサン・アセトンなど有機溶剤が存在する場所では、使用および保管しないでください。有機溶剤は樹脂や金属を侵し、腐食・故障・火災の原因になります。

- 本体やコード・クランプなどの部品が破損した状態で使用しないでください。火災・感電・故障などの原因になります。

●本製品が異常に変形していたり発熱や発煙・異臭・液漏れなど異常を感じたらすぐに使用を中止し、当社にご相談ください。異常のまま使用すると、火災・感電などのおそれがあります。

- 漏れた液体が目や身体に付着した場合、直ちに清潔な水で洗い流し、医師の診断を受けてください。

●クランプの(+)と(-)を接触させたり、USBコネクター端子部やジャックに金属物やゴミ・ホコリなどが付着した状態で放置しないでください。

- 感電・故障・火災の原因になります。
- クランプやUSB・ジャックは必ず確実に接続してください。

接続が浅かったりグラついているとショート・火災・感電・故障などの原因になります。

- ケーブル類は束ねた状態では使用しないでください。発熱・火災の原因になります。

- 使用しない時および使用後は、USBおよびジャックはすべてはずし電源をOFFにしてください。ショート・感電・火災の原因になります。



## 安全のための注意喚起 (つづき)



### 注意

※取扱いを誤った場合、危険な状態が起こる可能性があり、傷害や軽傷などを負う可能性や物的損害の発生が想定される場合を示します。



●落下や強い衝撃などで損傷のおそれがある状態では、本製品を使用しないでください。発火・火災・感電などのおそれがあります。



●コードやUSB・ジャックは乱暴に扱わないでください。コードを引張って抜いたり、USBやジャックが変形するような取扱いはしないでください。



●清掃やお手入れの際は、必ず電源を切って、おこなってください。感電・やけどの原因になります。



●使用環境温度をこえる場所では使用・保管はしないでください。

●火災・感電・短寿命の原因になります。

●指定外の使用をすると、思わぬ災害や破損の原因になります。

●取扱いには十分ご注意ください。衝撃などが加わると、破損の原因になります。

●充電しながら出力・セルスタートなどは、しないでください。発熱・故障・短寿命の原因になります。

●車載バッテリーが極度に劣化・過放電している場合やサルフェーション(車載バッテリーに白い粉が付着)はセルスタートできない場合があります。

●使用前には、サブバッテリーが満充電の状態であることを確認してください。

●満充電でない場合は、充電してください。

●エンジン始動後は、すぐにクランプの接続をはずしてください。

使用後はつなげたままにしない。サブバッテリーが、発熱・発煙・発火・故障する原因になります。

●本製品は12V車専用です。その他電圧の車両では使用できません。故障の原因になります。

●使用時は、貴金属類(指輪・ネックレス・時計など)をはずしてください。感電・故障の原因になります。

●クランプを接続する際は(+) (-)を間違えないでください。故障の原因になります。

●点灯した状態で、ライト部を伏せて置いたり布や紙などの燃えやすいものをかぶせないでください。発火のおそれがあります。

●照明器具には寿命があります。一般的な使用で8~10年程で外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。定期的に点検・交換をしてください。

●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

●本製品のLEDは非常に長寿命なため、長年に渡り光源交換の必要がありません。

但し使用中の故障への対応や安全にご使用いただくための定期点検をおこなう必要があります。

※LEDユニットのみの交換はできません。

●安全に使用するために、1年に1回は自主点検をおこなってください。3年に1回は専門家による点検をおこなってください。3年以上経過している場合は、入念に点検をおこなってください。

異常のまま使用すると、火災・感電・故障などの原因になります。

●本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。

資源を有効に活用するためにも専門のリサイクル業者へご依頼されるか自治体の指示に従いリサイクルにご協力ください。

●LEDにはバラツキがあるため、同一型式製品でも光源色や明るさが異なる場合があります。

●光源を直視しないでください。目に悪影響(失明、視力低下)をおよぼす可能性があります。

日常的に光源の近くや反射光を目視する場合は防護眼鏡などの保護が必要です。

### 保守上のご注意

器具の点検・清掃時には安全のための注意喚起を再度ご確認ください。

●器具の清掃について…汚れを落とす場合は、中性の洗剤を浸した柔らかい布をよくしぼって拭取り、洗剤が器具に残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたらしないでください。変質による器具の破損や変色の原因になります。

●安全点検について…当社HPに安全点検項目などを掲載しておりますので、ご利用ください。  
<https://www.nichido-ind.co.jp/support/check/>

検索

日動チェックシート

## ❗ 厳守事項

❗ **絶対厳守** 1回のセルスタートに

# 2秒以上回さない!!

## セルスタートは、3回まで

30秒以上休止してから再スタート

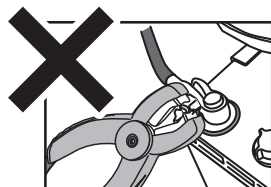
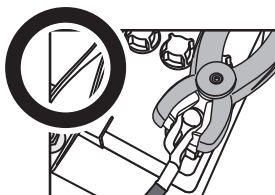
**禁止** クランプ出力で充電器やアクセサリ電源として使用しない。

**禁止** 車載バッテリーが接続されていない車両では使用禁止。

**厳守** エンジン始動後は、すぐにクランプの接続をはずす!  
使用後はつなげたままにしない。

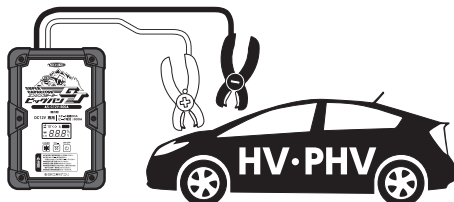
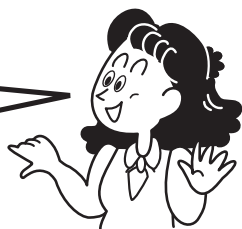
■ **クランプは確実に端子部にはさんでください。**

はさみ方が浅かったり先端だけでは、接触不良になりセルスタートができない場合やショート・火災の原因になります。



**ハイブリッド車のエンジンスタートは重要注意!!**

ハイブリッド車のエンジンスタートは、  
ご使用になる前に必ずディーラー  
または自動車メーカーに  
ご確認ください。



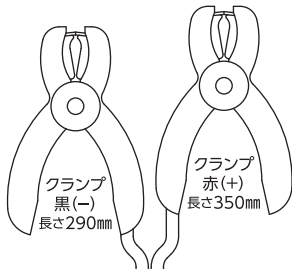
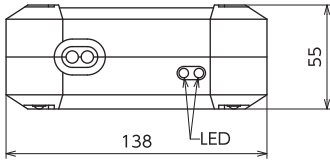
### ご注意

※本製品は、すべてのエンジン始動を保証するものではありません。  
エンジン始動は、作業者の責任で実施してください。

※発生した事故・故障・不具合に関しては、当社では一切の保証・責務を負いかねます。

# サイズ・仕様・付属品

## ●サイズ (単位: mm)



出力 (5V/2A) USB タイプA  
入力 (充電用) マイクロUSB タイプB

## 〈セルスターター仕様〉

- 始動目安※1 12Vガソリン車……5000ccまで  
12Vディーゼル車……3000ccまで

- スタート電流 400A
- ピーク電流 800A

※1: 始動目安は、始動できる車両の目安であり、車両の種類・状態により始動できない場合があります。

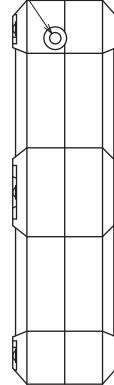
## 〈サブバッテリー仕様〉

- バッテリー リチウムイオン 2500mAh(7.4V)
- 電池寿命 約500回
- 充電時間 USB充電 …………… 3時間(5V1A)

## 〈本体仕様〉

- 出力定格 DC5V/2A(USB)
- 使用環境温度 0℃~40℃
- 使用環境湿度 10%~90%
- 質量 1.3kg

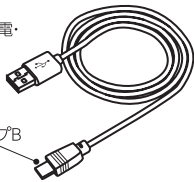
DC12Vシガーコード用ジャック



## 【付属品】

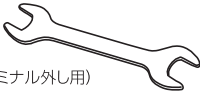
- USB充電コード (サブバッテリー充電・USB出力用)

マイクロUSB タイプB



- 両口スパナ 10mm/12mm

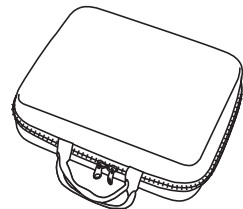
(バッテリーターミナル外し用)



- DC12Vシガーコード (キャパシタ充電用)



- 専用バッグ



## 各種スイッチ機能



- 内蔵LEDの点灯・消灯



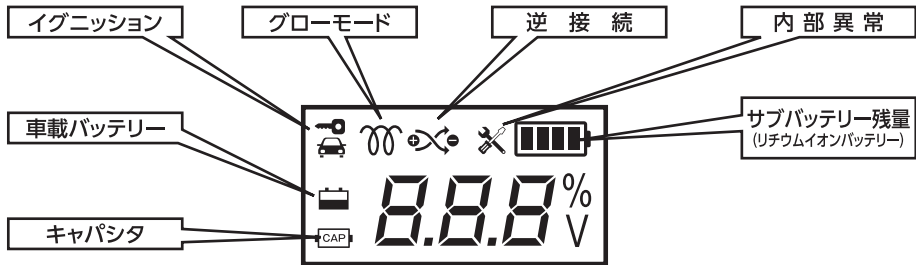
- グローランプを表示するディーゼル車に使用時



- 電源スイッチ

## 液晶の表示

- マーク表示



		車載バッテリーの電圧を表示。
		キャパシタの充電率を表示。
		イグニッションマークとFULを表示し、“ピピッ・ピピッ”とブザー音が鳴れば、準備完了です。
		グローモードの作動中を表示。
		サブバッテリー(リチウムイオンバッテリー)の充電が開始されると「CHG」の文字が表示され、バッテリー残量マークが点滅します。残量マークが点灯になれば満充電です。
		エラー ※表示および症状は、P.13「こんなときは」を参照してください。

# エンジンスタートの手順



**ご注意**

ご使用になる前にP.1の「安全のための注意喚起」をよくお読みください。使用方法および手順を間違われると本製品だけでなく車両の故障・事故の原因になります。

## 1 車両のイグニッションキーをOFFにする。

**LOCK**



**STOP**



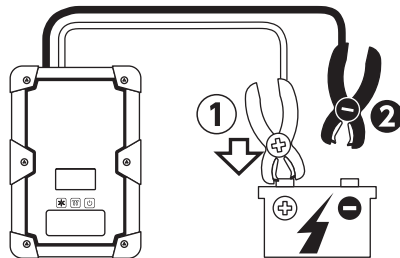
ACCや電装系統(車内灯などは、すべてOFFにしてください。

※ドアおよびトランクなども確実に閉めてください。

## 2 車載バッテリーへクランプ接続。

クランプの接続

赤 $\oplus$ →黒 $\ominus$ の順で接続。



車載バッテリー

※P.4「クランプは確実に端子部にはさんでください。」をご確認ください。

## 3 液晶画面に車載バッテリーの電圧を表示。

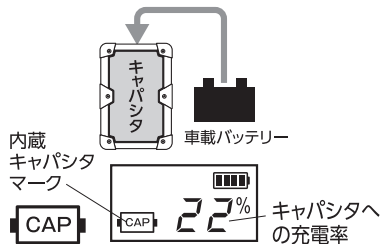
車載バッテリーマーク



車載バッテリーの電圧

※液晶画面が表示されない場合、P.9の「液晶画面が自動で表示されない場合」を参照してください。

## 4 車載バッテリーからキャパシタへ充電。



車載バッテリーが弱すぎる(11V以下)場合は、自動でサブバッテリーからキャパシタに充電。

サブバッテリーからの充電に切替わらない場合

約5秒で切替わり

P.9「強制出力」参照。



ご使用前にサブバッテリー ●始動目安

(リチウムイオンバッテリー)

は充電してください。

バッテリー残量  表示

ガソリン車………5000ccまで

ディーゼル車… 3000ccまで

※始動目安は、始動できる車両の目安であり、車両の種類・状態により始動できない場合があります。

長期放置車両は始動困難な場合があります。

また、故障車両では始動できません。

## 5 充電率が100%になると準備完了。



イグニッションマーク



※FULの表示がなくても、ブザー音が鳴れば準備完了。

### ディーゼル車の場合



グローランプを表示するディーゼル車では、「FUL」表示後、 スイッチを押して、液晶の  マークを表示させてからセルスタートしてください。



## 6 セルスタート。



1回のセルスタートに2秒以上回さない。

セルスタートは、3回まで

30秒以上休止してから再スタート

エンジン始動後は **放置せず** に取りはずし!

## 7 エンジン始動後 を押し車載

バッテリーの電圧を表示させる。



車載バッテリーマーク

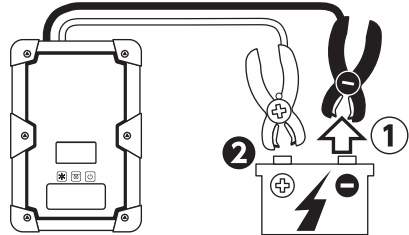


車載バッテリーの電圧

## 8 クランプを速やかにはずし で電源を切る。

クランプの取りはずし

黒  → 赤  の順ではずす。



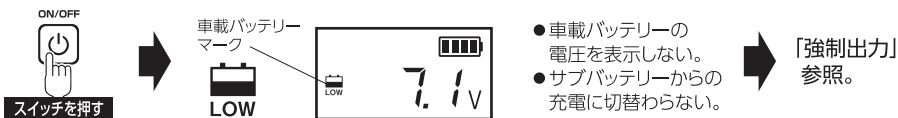
車載バッテリー

# 重 意 注 意

- エンジンがすぐに始動しない場合は、30秒以上休止してから再度セルスタートしてください。
- ※本製品やクランプケーブルが温かくなっている場合は、必ず冷めてからおこなってください。
- セルスタートを3回おこなってもエンジンが始動しない場合は、本製品を取りはずし、直ちにセルスタートは中止してください。
- ※エンジンが始動できない場合は、“車両側に問題があります。”

## 液晶画面が自動で表示されない場合

スイッチを押してください。接続された車載バッテリーの電圧が表示されます。



イグニッションマークの表示とブザーが鳴れば準備完了。

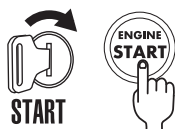
※FULの表示がなくても、ブザー音が鳴れば準備完了。



### ディーゼル車の場合

グローランプを表示するディーゼル車では、スイッチを押して、液晶のマークを表示させてからセルスタートしてください。

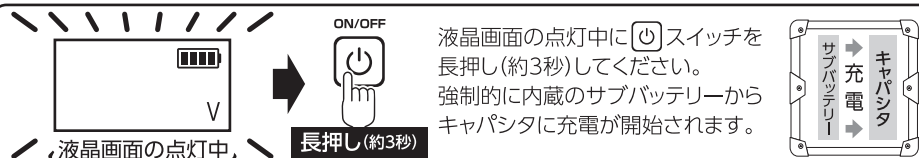
## セルスタート



1回のセルスタートに2秒以上回さない。  
セルスタートは、3回まで  
30秒以上休止してから再スタート

● エンジン始動後は、すぐにスイッチで電源を切りクランプをはずしてください。

## 強制出力(内蔵のサブバッテリーからキャパシタへ充電後、出力準備完了)



イグニッションマークの表示とブザーが鳴れば準備完了。

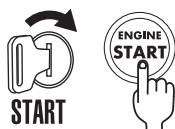
※FULの表示がなくても、ブザー音が鳴れば準備完了。



### ディーゼル車の場合

グローランプを表示するディーゼル車では、スイッチを押して、液晶のマークを表示させてからセルスタートしてください。

## セルスタート



1回のセルスタートに2秒以上回さない。  
セルスタートは、3回まで  
30秒以上休止してから再スタート

● エンジン始動後は、すぐにスイッチで電源を切りクランプをはずしてください。

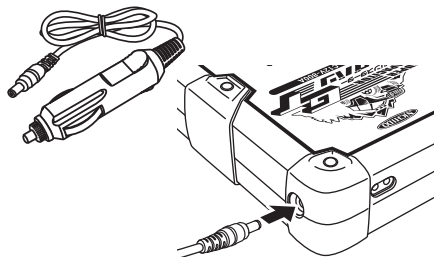
※内蔵のサブバッテリーからキャパシタに充電できない場合は、P.10の「正常な救援車両からキャパシタへ充電」を参照してください。

## 正常な救援車両からキャパシタへ充電

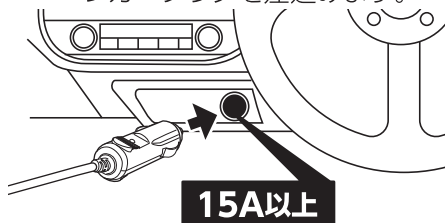
内蔵のサブバッテリーからのキャパシタに充電ができない場合に  
正常(15A以上)な救援車両のシガーソケットからキャパシタへ充電できます。

※必ず**15A以上**の車両に接続してください。一般的な車両は**10A**ですので、注意が必要です。

- 1** 付属のDC12Vシガーコードを  
本体横のジャックに接続します。



- 2** 正常な救援車両のエンジンを  
スタートさせ、シガーソケットに  
12Vシガーコードの  
シガープラグを差込みます。



- 3** 充電が開始されると液晶画面の  
「%」とバッテリー残量マークが  
点滅し充電率が増えていきます。



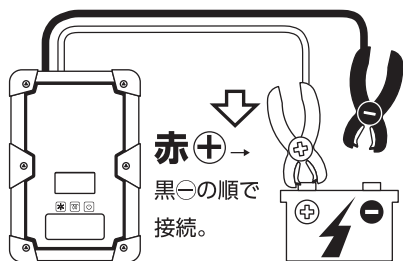
※内蔵のサブバッテリーには、充電されません。

- 4** キャパシタの充電率が「100%」  
になり「%」とバッテリー残量  
マークが点灯になれば  
充電完了です。

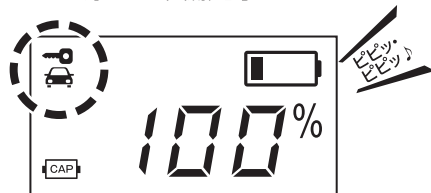


※シガーコードの接続をすべてはずしてください。

- 5** P.7の「エンジンスタートの手順」を  
参照し、始動する車両のバッテリー  
にクランプを接続してください。



- 6** [電源] スイッチ長押しで、  
イグニッションマークが表示。  
“ピピッとピピッと”とブザー音が  
鳴れば準備完了です。



## サブバッテリー(リチウムイオンバッテリー)への充電方法

内蔵のサブバッテリー(リチウムイオンバッテリー)は、車載バッテリーから電気を吸い上げれない時やUSB出力およびLED点灯など補助的な役割のバッテリーです。

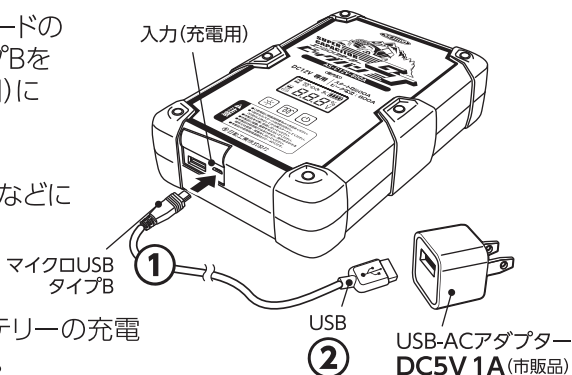
使用時に困らないために充電しておく必要があります。

本製品の内容と性能を十分にご理解の上で、液晶表示を正しく認識し適切にご使用ください。

# 1

①付属のUSB充電コードのマイクロUSBタイプBを本体の入力(充電用)に接続します。

②片方のUSB端子をUSB-ACアダプターやPCなどに接続し充電してください。



※USBケーブルはサブバッテリーの充電およびUSB出力専用です。

# 2

充電を開始すると液晶画面に「CHG」が表示され、バッテリー残量マークが点滅します。



# 3

バッテリー残量マークが全点灯になれば満充電です。

※充電完了後は、充電コードをはずしてください。



## 必ず、3ヵ月毎に満充電にしてください。


バッテリーは、長期間使用しない場合でも自己放電しています。使用しないときは、必ず満充電にして保管してください。

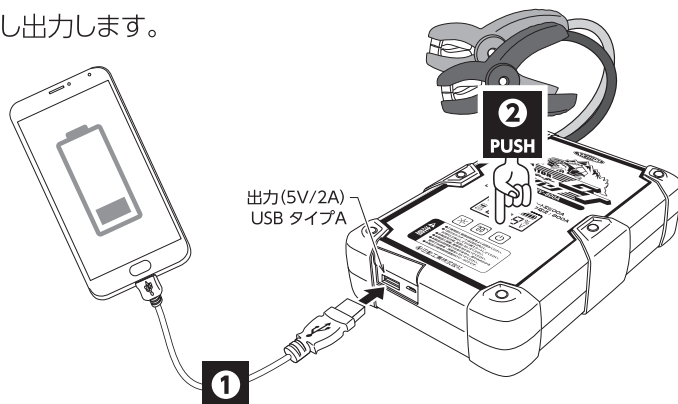
※自己放電率：10%未満/月

- 充電を開始しても充電率が增えない場合は充電を中止し、販売店または当社にお問合わせください。
- 充電中は使用できません。
- 本製品の使用状態やサブバッテリー(リチウムイオンバッテリー)の状態により、充電時間は変わります。
- 充電中に本製品が温くなる場合は、充電を中止し、必ず冷めてから再度充電してください。
- 本体が異常に発熱や膨脹・発煙がある場合は、直ちに充電を中止し、販売店または当社にお問合わせください。
- 長期間使用しない場合でも、必ず定期的(3ヵ月毎)に充電してください。

## USB出力ポート(DC5V/2A)

■ USB出力ポートは、スマホなどの充電に使用できます。

- ① 充電する機器(スマホなど)のUSB端子を出力(5V/2A)USBタイプAに差し込みます。
- ②  スイッチを押すと液晶画面が点灯し出力します。





警告

 スイッチの長押し(3秒以上)禁止

強制出力の状態になりクランプのショートや感電・火災の原因になります。

## LEDライトの点灯

- ①  スイッチを押して液晶画面の点灯中に
- ②  LED点灯スイッチを押すと点灯します。

LED点灯



2

PUSH

グロー

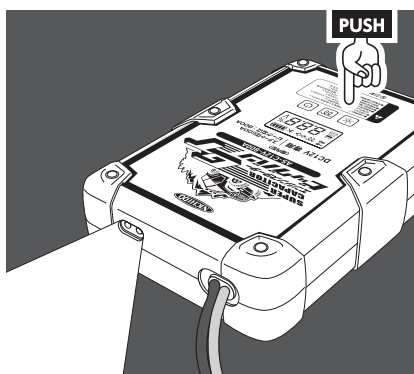


ON/OFF



1

PUSH




警告

 スイッチの長押し(3秒以上)禁止

強制出力の状態になりクランプのショートや感電・火災の原因になります。

## こんなときは

必ず「安全のための注意喚起」を先にお読みください。

状 態	可能性のある原因	対 処 法
電源スイッチを押しても液晶画面を表示しない。	サブバッテリーの電池残量がない可能性があります。	付属のUSB充電コードでサブバッテリーの充電をおこなってください。
	本体内部の故障	使用を中止し、販売店が当社に点検・修理をご依頼ください。
サブバッテリーに充電できない。	USB充電コードが正しく接続されていない。	USB充電コードを正しく接続してください。
	サブバッテリーに異常がある可能性があります。	使用を中止し、販売店が当社に点検・修理をご依頼ください。
キャパシタに充電しない。	車載バッテリーに接続のクランプが正しく接続されていない。または、キャパシタ用DC12Vシガーコードが正しく接続されていない。	クランプやキャパシタ用DC12Vシガーコードを正しく接続してください。
	キャパシタに異常がある可能性があります。	使用を中止し、販売店が当社に点検・修理をご依頼ください。
キャパシタが「FUL」の状態であってもエンジンを始動できない。	車載バッテリーに接続のクランプが正しく接続されていない。	クランプを車載バッテリーに正しく接続してください。
	車載バッテリーが劣化している可能性があります。	車載バッテリーの交換が必要です。
本体の異常発熱や膨張・変形	サブバッテリーに異常がある可能性があります。	使用を中止し、販売店が当社に点検・修理をご依頼ください。
液晶画面に「Err」が表示される。	 車載バッテリーにクランプを+-逆に接続している。(逆接保護が作動)	クランプの接続を一度ははずし、再度車載バッテリーに正しく接続してください。
	 クランプの+-がショートしている。	
	本体が高温になり充電できない。(過熱保護が作動) *1	一旦充電を中止して、安全な場所に保管し十分に冷えてから再度、充電してください。
	 サブバッテリーの電池残量がない可能性があります。	付属のUSB充電コードでサブバッテリーの充電をおこなってください。
	 本体内部の故障	使用を中止し、販売店が当社に点検・修理をご依頼ください。
LEDライトが点灯しない。	サブバッテリーの電池残量がない可能性があります。	付属のUSB充電コードでサブバッテリーの充電をおこなってください。
	バッテリーの残量がある場合は、故障の可能性があります。	使用を中止し、販売店が当社に点検・修理をご依頼ください。

### \*1: バッテリー過熱保護

サブバッテリーが高温になると過熱保護が作動し、全機能が停止します。すべての接続をはずして使用を中止してください。

※バッテリーが不安定な状態で非常に危険です。安全な場所に保管し十分に冷えてから、再度充電および使用してください。

\*上記の対処をしても改善されない場合は、使用を中止し販売店が当社に点検・修理をご依頼ください。\*



当社技術者以外の方が、本製品を分解したり、修理や改造は絶対にしないでください。

## バッテリー使用・保管・廃棄のご注意

ご購入時のバッテリーは十分に充電されていないため、  
バッテリー保護機能が働いている場合があります。

**ご購入後、初めてご使用になる時は必ず  
「初期充電」をおこなってください。**

### 〈使用上のご注意〉

- バッテリーは使用しない状態でも少しずつ放電していきます。お使いいただく前に必ず充電してください。
- バッテリーは特性上、充電された状態でも、低温状況では使用時間が短くなります。
- バッテリーを充電する時は、事前に放電したり使い切る必要はありません。
- 充電中や使用中は、バッテリーが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 低温または高温の場所で充電すると十分に充電ができなかったり、バッテリーの劣化につながる場合があります。
- 長期間使用しない場合は、高温・多湿の場所を避けて保管してください。

**ご使用前、ご使用後は、必ず充電してください。**

※放電状態で放置していると過放電となりバッテリーが劣化して充電ができなくなります。

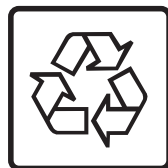
（ バッテリーは、長期間使用しないと6ヵ月後には約60%放電します。  
3ヵ月毎に必ず満充電にして保管してください。 ）

※自己放電率：10%未満／月

### 使用済バッテリーを廃棄するときは

リチウムイオンバッテリーはリサイクルすることができます。  
資源を有効に活用するため充電式電池リサイクル業者へ  
お持ちいただくか、自治体の指示に従ってリサイクルにご  
協力ください。

（バッテリーは分解せずにそのままお出しください。）



**Li-ion**



保証規定

1. 製品および取扱説明書の記載事項に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ後、表記の期間、無償修理または交換のみさせていただきます。  
保証期間は「**お買い上げ日より1年間**」です。
  2. 保証期間内でも次の場合は、有償にて修理または交換となります。
    - イ. 異常電圧や指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障。
    - ロ. 法令および取扱説明書に違反した使用や誤用・乱用など取扱い不注意による故障。
    - ハ. 火災・地震・水害および落雷その他天災地変や盗難などの災害による故障。
  3. 使用上の不備や不当な修理・改造および使用不可の場所での使用が起因する故障。
  4. 使用中に生じた傷など外観上の変化。
  5. 本書の提示がない場合。
3. 遠隔地への出張修理をおこなった場合には出張に要する実費を申し受ける場合もあります。
  4. 交換の必要が生じた場合は、製品に本書を添えてお買い上げ店へご持参または、当社へ直接ご送付ください。
  5. 故障原因確認のため、修理・交換前の部品および製品は、販売店もしくは当社にて引取らせていただきます。

本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

免責事項

1. 専用アダプター以外での使用や充電が原因の故障や第三者による修理などが原因の故障に関して、当社は一切の責任を負いません。
2. 通常とは異なる使用方法が原因の故障に関して、当社は一切の責任を負いません。
3. 製品の発送・輸送の際に起こった問題に関して、当社は一切の責任を負いません。
4. バッテリーなどの消耗品は保証対象外です。
5. 本製品の使用により直接的に発生した被害・損害、設備財産の損害、逸失利益などの損害および第三者への影響や損害、信用、また、それらの修復の際に生じる費用（人件費・交通費・諸経費）に関して、当社は一切の責任を負いません。  
〈責任制限〉  
いかなる故障・事故・法的判断につきましても当社の責任範囲は、製品の修理または交換のみに限ります。従いまして、製品の使用による直接および間接的に生じたいかなる損害についても、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、一切責任を負うものではありません。また、当社が責任を負う場合でも重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された製品価格をこえて責任を負うものではありません。当社業務対応時間内に対処できないことから発生する直接および間接的損失・損害および逸失利益の責任は、当社は一切負いません。当社が発行する取扱説明書やその他文書、または紙面上、事務上、電子情報にその他誤りや記述漏れがある場合は、当社は説明なしに修正することができます。

保証書	商品名	スーパーキャパシタエンジンスターター ビッグバン GT		保証期間	お買い上げ 年月日より 年 月 日 <b>1</b> 年	
	お住所			販売店名		
	お客様氏名		電話	販売店住所		
	型式	<b>AS-C12V-800A</b>		ロットNo.		
総発売元  日動工業株式会社						

● 製品改良のため、仕様などを予告なく変更することがあります。

総発売元 日動工業株式会社

<input type="checkbox"/> 本社	〒572-0076	大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-2-2	TEL.072(803)6905(代)	FAX.072(803)6908
<input type="checkbox"/> 札幌営業所	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町二条2-3-1	TEL.011(871)0577(代)	FAX.011(871)0579
<input type="checkbox"/> 東京営業所	〒135-0016	東京都江東区東陽4-8-1-4	TEL.03(5683)4010(代)	FAX.03(5683)4021
<input type="checkbox"/> 名古屋営業所	〒454-0848	名古屋市中川区松ノ木町1-3-2-2	TEL.052(351)3666(代)	FAX.052(352)7558
<input type="checkbox"/> 大阪営業所	〒572-0076	大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-2-2	TEL.072(803)6905(代)	FAX.072(803)6908
<input type="checkbox"/> 福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4-1-7-3-2	TEL.092(474)7955(代)	FAX.092(474)6329